

水産業強化支援事業事後評価報告書

		作成部署名 岩手県農林水産部水産振興課	
政策目的		水産資源の持続的な利用・管理の推進	
政策目標		資源増養殖目標	31-3 ※計画書記載の事業No.
事業実施主体		釜石湾漁業協同組合	
実施地区名		岩手県釜石市釜石地区	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		令和元年度	令和2年度
交付金額		13,200,000円	
事業計画の内容		サケ稚魚生産において大きな負担となっている飼育池の掃除を自動化することによって、作業員の負担を低減する。	
評価	成果目標	飼育池掃除に係る作業時間の短縮（444時間/月→48時間/月）	
	現状値	作業時間 36.1時間/月（令和2年度サケ稚魚生産時）	
	目標値	作業時間 48時間/月（令和2年度サケ稚魚生産時）	
	(1) 現状値の説明	稚魚飼育池自動清掃装置を導入したことにより、池掃除作業のほとんどが自動化され、池掃除に係る作業時間が大きく縮減された。令和3年3月には49.5時間/月となり、目標値である48時間/月を超えたが、その他の月は48時間/月を下回り、平均作業時間は36.1時間/月となった。	
	(2) 地域への経済効果 (ハード事業のみ)	ふ化場作業員の池掃除に係る作業時間が低減されたことで、稚魚の飼育管理にあてる時間が増え、放流稚魚の健苗性が向上した。このことは、サケ資源の回復に資するものであり、秋サケを主体とする定置網の水揚げ回復に貢献するものと考えられる。	
(3) 所見	目標は達成され、健康なサケ稚魚の生産・放流につながった。このことは、サケ資源の回復に資するものと期待される。		
(4) 評価機関への意見等			
今後の改善方向等に関する分析			